両神社で対になっている獅子舞

境神社及び八幡神社の獅子舞



指定区分	県指定重要無形民俗文化財
読みかた	さかいじんじゃおよびはちまんじんじゃのし しまい
所在地	美咲町境(境神社)・大垪和西(八幡神社)



指定年月日 昭和40年2月24日



両神社の秋の例祭に、五穀豊穣、無病息 災などを祈願して奉納される獅子舞。境神 社の獅子は雌、八幡神社のものが雄と なっている。境神社の雌は6種類の舞いを 優雅に舞い、八幡神社の雄は5種類の舞 いをダイナミックに舞う。獅子舞の警護役 として、「宮棒」と称する竹内流の棒術がつ き、前座として披露される。

アクセス方法 【境神社】JR亀甲駅から約9km【一の宮 八幡神社】JR亀甲駅から約15km 公開状況 設備

備考

解説

きっずページ

していくぶん

(指定区分)

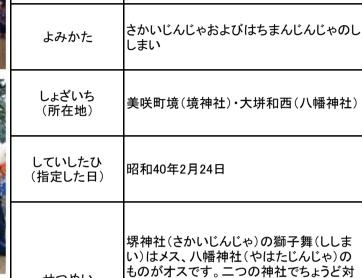
ぶんかざいめい

(文化財名)

せつめい







県指定重要無形民俗文化財

境神社及び八幡神社の獅子舞

(つい)になっています。両(りょう)神社の 大祭(たいさい)でそれぞれの神社で獅子

舞の舞(ま)いが行われます。



